第3章

Windows Me 編

■この章でおこなうこと

WindowsMe を搭載したパソコンを使って、無線 LAN ー有線 LAN 間で通信するための設定をおこないます。

Windows Me 作業の流れ

無線 LAN パソコンと有線 LAN パソコン間で通信する手順は、以下の通りです。

	AirStation を使えるようにします	57 ページ～
Step 1	設定用パソコンに無線 LAN カードを取り付け、ドライバをインストールします。	
Step 2	ネットワーク接続のための仮設定として、設定用パソコンに TCP/IP の設定をします。	
Step 3	AirStation の設定をおこなうため、設定用パソコンにエアステーションマネージャをインストールします。	
Step 4	設定用パソコンで簡単導入ウィザードを使って、AirStation の設定をします。	

	無線 LAN を使えるようにします	76 ページ～
Step 5	無線 LAN を使うすべてのパソコンに無線 LAN カードを取り付け、ドライバをインストールします。	
Step 6	無線 LAN を使うすべてのパソコンからネットワークに接続するために、TCP/IP の設定をします。	
Step 7	無線 LAN を使うすべてのパソコンに AirStation の設定をおこなうため、クライアントマネージャをインストールします。	
Step 8	設定用パソコンの設定情報ファイルを利用して、無線 LAN を使うすべてのパソコンに AirStation の設定をします。	

	ネットワークを使えるようにします	86 ページ～
Step 9	ネットワーク通信をします。	

メモ **このマニュアルは、新規にネットワーク環境を構築することを前提に説明しています。すでに TCP/IP で有線ネットワークを構築している場合は、「Step 3 設定用パソコンにエアステーションマネージャをインストールする」(P68)へ進んでください。**

3.1 AirStation を使えるようにします

ここでは、1 台のパソコンを設定用パソコンとして使い、AirStation に対してさまざまな設定をおこないます。

Step 1 設定用パソコンにLANボード／カードのドライバをインストールする

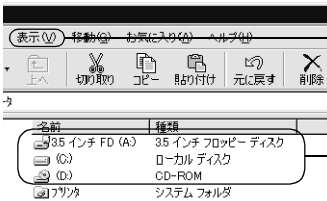
AirStation を機能させるには、パソコンを使ってさまざまな設定をおこなう必要があります。本書では、このパソコンを《設定用パソコン》と表記しています。

最初のステップでは、《設定用パソコン》に搭載された LAN ボード／カードに、ドライバをインストールします。

有線 LAN パソコンから設定をおこなう場合：

LAN ボード／カードのドライバをインストールしてください。ドライバのインストール方法については、お使いの LAN ボード／カードのマニュアルを参照してください。ドライバのインストールが完了したら、「Step 2 設定用パソコンにネットワーク接続のための仮設定をする（TCP/IP の設定）」（P64）へ進んでください。

無線 LAN パソコンから設定をおこなう場合：

AirStation に添付の「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を使って、無線 LAN カードのドライバをインストールしてください。ドライバのインストール方法については、「Step 1-1 無線 LAN カードを取り付ける前の確認事項」（P58）～「Step 1-4 インストール後の確認」（P63）を参照してください。
ドライバのインストールが完了したら、「Step 2 設定用パソコンにネットワーク接続のための仮設定をする（TCP/IP の設定）」（P64）へ進んでください。

メモ **バスアダプタ（WLI-ISA-OP または WLI-PCI-OP）をお使いの方へ**

無線 LAN カード（WLI-PCM-L11 等）を取り付ける前に、WLI-ISA-OP または WLI-PCI-OP（以後バスアダプタと表記）の取り付けとバスアダプタのドライバをインストールする必要があります。
インストール方法については、バスアダプタに添付のマニュアルを参照してください。
WLI-PCI-OP をお使いの方は、「WLI-PCI Driver Disk#1」が必要です。

3
Windows Me編

Step 1-1 無線 LAN カードを取り付ける前の確認事項

《設定用パソコン》のドライブ構成を次の手順で確認してください。

1 **デスクトップ画面の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。**

2

［表示］メニューから［詳細］を選択します。

表示されるドライブ名を確認します。

ここで表示された各ドライブ名は、以降の手順で必要になりますので、下の表にメモしておいてください。

お使いのパソコンのドライブ構成は？

ドライブの種類	アイコン	上記の画面例	お使いのパソコン
3.5 インチフロッピーディスク		A:	
ハードディスク（ローカルディスク）		C:	
CD-ROM		D:	

メモ **PC カードスロットが 1 つしかないノートパソコンをお使いの方へ**

PC カードスロットが 1 つしかなく、CD-ROM ドライブと無線 LAN カードを同時に使用できないノートパソコンをお使いの場合は、ドライバをインストールする前に次の作業をおこなってください。

1. パソコンに CD-ROM ドライブを取り付けます。
2. CD-ROM ドライブに「AIRCONNECT シリーズ ドライバ CD」を挿入します。
3. ハードディスクに新規ディレクトリ（名前は何でもよい）を作り、「AIRCONNECT シリーズ ドライバ CD」の中にある全てのファイルをコピーします。

インストール中に「AIRCONNECT シリーズ ドライバ CD」を要求されたときは、上記の手順 3 でファイルをコピーしたディレクトリ（フォルダ）を指定してください。

PC カード ドライバの確認

《設定用パソコン》に PC カードドライバが正しくインストールされていることを確認します。

1　デスクトップ画面の［マイコンピュータ］アイコンに、マウスのカーソルを合わせ、マウスの右ボタンをクリックします。

2　表示されたメニューから、［プロパティ（R）］を選択します。

3

"×" または "！" が付いていなければ、PC カードドライバが正しくインストールされています。次のステップへ進んでください。

メモ

- **画面に表示される PCMCIA コントローラの名称は、パソコンの機種によって異なります。**
- **"×"または"！"が付いているときは、パソコンのメーカにお問い合わせください。**

3

Windows Me編

Step 1 -2 無線 LAN カードの取り付け

⚠注意 **パワーマネジメント（未使用状態が一定時間続くとパソコンの電源供給を停止する）機能がついているパソコンの場合は、パワーマネジメント機能の設定を OFF にしてください。パワーマネジメント機能が働くと、無線 LAN カードが使用できません。**
パワーマネージメント機能については、パソコン本体のマニュアルを参照してください。

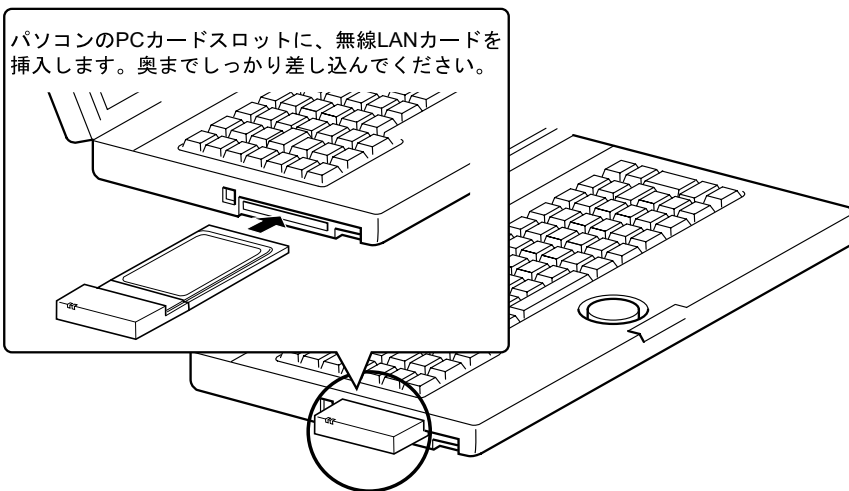
⚠注意 **取り付け時の注意**

- **パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、それぞれ付属のマニュアルに記載されている方法でおこなってください。**
- **各種コネクタのチリ、ホコリなどは取り除いてください。**
- **無線 LAN カードのコネクタ部分には手を触れないでください。**
- **無線 LAN カードをパソコンに取り付けるときコネクタの向きに注意してください。無理に押し込むとコネクタが破損する恐れがあります。**

⚠注意 **取り外し時の注意**
無線 LAN カードは、パソコンの電源を ON にした状態で抜き差しが行える「活線挿抜」に対応しています。ただし、無線 LAN カードを取り外すときは、Windows Me 上で取り外しができる状態にする必要があります。詳しくは、「ノートパソコン／デスクトップパソコンからの取り外し」（P63）を参照してください。

ノートパソコンへの取り付け

無線 LAN カードをノートパソコンに取り付けるときは、次の方法に従ってください。

メモ **Windows Me は「活線挿抜」に対応しているため、パソコンの電源が ON の状態のままで、無線 LAN カードを取り付けることができます。**

⚠注意　PC カードスロットを 2 つ装備しているパソコンをお使いの方へ
無線 LAN カードは、アンテナ内蔵部分が突き出ています。
そのため、PC カードスロットを 2 つ装備しているパソコンで、下側の PC カードスロットに無線 LAN カードを装着すると、上側の PC カードスロットに他の PC カードが装着できなくなることがあります。
そのときは、無線 LAN カードを上側の PC カードスロットに装着してください。

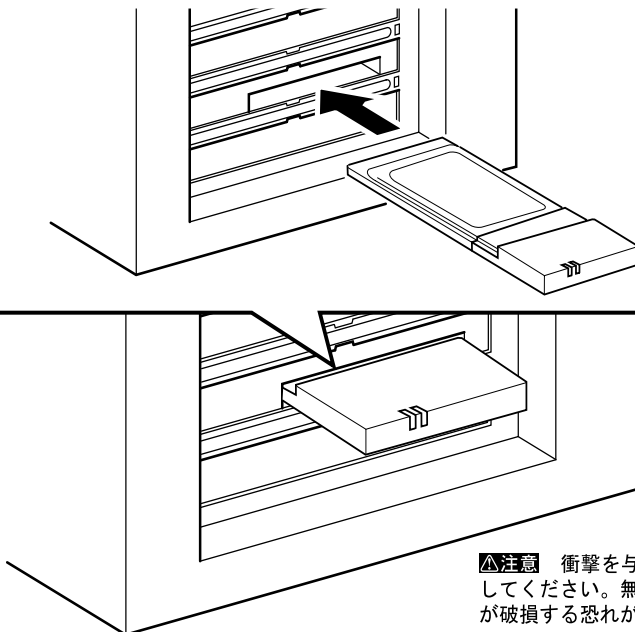
デスクトップパソコンへの取り付け

無線 LAN カードを PC カードスロットのないデスクトップパソコンに取り付けるときは、以下のいずれかのボードをあらかじめ、デスクトップパソコンに取り付けておく必要があります。

・ISA バスアダプタ（WLI-ISA-OP）　・PCI バスアダプタ（WLI-PCI-OP）

▶参照　取り付け方法は、各製品付属のマニュアルを参照してください。

無線 LAN カードをデスクトップパソコンに取り付けるときは、次の方法に従ってください。

3
Windows Me編

Step 1 -3 無線 LAN カードのドライバをインストールする

⚠注意 **ドライバのインストールをおこなう前に、ドライブ構成の確認をおこなってください。また、パソコンに無線 LAN カードが正しく取り付けられていることを確認してください。**

1 **パソコンの電源スイッチを ON にして、Windows Me を起動します。**

2 **自動的に［新しいハードウェアの追加ウィザード］が起動します。**

3 **「AIRCONNECT シリーズドライバ CD 」を CD-ROM ドライブに挿入します。**

4

1 選択 **「適切なドライバを自動的に検索する（推奨）」を選択します。**

2 クリック **［次へ］をクリックします。**

5

WLI-PCM-L11ドライバインストール
WLI-PCM-L11をWLI-PCI-L11モードで使用しますか？
・WLI-PCI-OPで使用する場合は「はい」を選択します
・ノートパソコンやWLI-ISA-OPで使用する場合は「いいえ」を選択します
はい(Y) いいえ(N)

1 クリック **パソコンの PC カードスロットまたは WLI-ISA-OP に取りつけた場合：**
［いいえ］をクリックします。
WLI-PCI-OP に取りつけた場合：
［はい］をクリックします。

6

1 クリック **「新しいハードウェアのインストールが完了しました」と表示されたら、［完了］ボタンをクリックします。**

7 **「AIRCONNECT シリーズドライバ CD 」を、CD-ROM ドライブから取り出します。**

8

1 クリック **「今すぐ再起動しますか？」と表示されたら、［はい］をクリックします。**

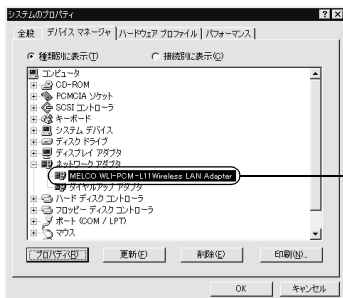
これで、ドライバのインストールは完了です。
続いて、次のステップへ進み、無線LANカードが正常に動作していることを確認します。

Step 1-4 インストール後の確認

ドライバのインストールが完了したら、次の手順に従って、無線 LAN カードが正常に動作していることを確認します。

1 **デスクトップ画面の［マイコンピュータ］アイコンにマウスのカーソルを合わせ、マウスの右ボタンをクリックします。**
［プロパティ］をクリックします。

2 **［デバイスマネージャ］タブをクリックします。**

3

［ネットワークアダプタ］の下に「MELCO WLI-PCM-L11 Wireless LAN Adapter」が表示されていることを確認します。

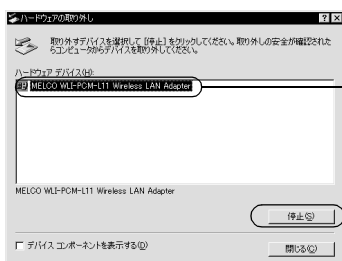
無線 LAN カードが正常に動作しています。

メモ **ノートパソコン／デスクトップパソコンからの取り外し**

Windows Me **の動作中に無線** LAN **カードを取り外すときは、以下の手順に従ってください。**

1 **［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。**

2 **［コントロールパネル］内の［**PC **カード（**PCMCIA**）］アイコンをダブルクリックします。**

3

「MELCO WLI-PCM-L11 Wireless LAN Adapter**」を選択します。**

［停止］をクリックします。

［OK**］をクリックします。**

⇒ **次ページへ続く**

4 **しばらくすると、「このデバイスは安全に取り外せます。」のメッセージが表示されます。**

[OK] をクリックします。

5 **無線** LAN **カードを取り外します。**

Step 2 設定用パソコンにネットワーク接続のための仮設定をする（TCP/IP の設定）

AirStation の設定をおこなうために、《設定用パソコン》に仮の IP アドレスを設定します。

メモ IP **アドレスは、**AirStation **の設定が完了した後、**AirStation **から自動的に割り当てられる設定に変更します。**
詳細は「Step 6 無線 LAN **を使うパソコンにネットワークへ接続するための設定をする（**TCP/IP **の設定）」（**P77**）を参照してください。**

1 **パソコンを起動します。**

2 **[スタート] – [設定] – [コントロールパネル] を選択します。**

3 **[ネットワーク] アイコンをダブルクリックします。**

⇒ **次ページへ続く**

4 ［ネットワーク］ダイアログボックスの［現在のネットワークコンポーネント］欄に、「TCP/IP」が表示されていることを確認します。

≪1 枚の LAN ボードのみインストールされている場合≫

TCP/IP が表示されていることを確認します。

≪ダイヤルアップアダプタや他の LAN ボードがインストールされている場合≫

1 確認 **TCP/IP が表示されていることを確認します。**

「現在のネットワークコンポーネント」欄には次のように表示されますが、正常です。
「TCP/IP-> “ 無線 LAN カードドライバ名 ”」

⇒ 次ページへ続く

3
Windows Me編

⚠注意　「TCP/IP」が表示されないときは、次の手順をおこなって、TCP/IP プロトコルを追加してください。

1

1 クリック　[追加] をクリックします。

2

1 選択　[プロトコル] を選択します。

2 クリック　[追加] をクリックします。

3

1 選択　[製造元] は「Microsoft」を選択します。

2 選択　[ネットワークプロトコル] は「TCP/IP」を選択します。

3 クリック　[OK] をクリックします。

4

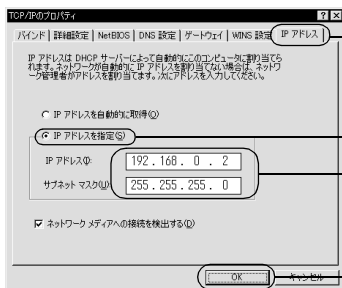
1 確認　TCP/IP プロトコルが追加されていることを確認します。

⇒ 次ページへ続く

5

1 選択 「TCP/IP」を選択します。

2 クリック ［プロパティ］をクリックします。

6

1 クリック 「IP アドレス」タブをクリックします。

2 選択 「IP アドレスを指定」を選択します。

3 入力 以下の値を入力します。

> **IP アドレス：**192.168.0.2
> **サブネットマスク：**255.255.255.0

4 クリック ［OK］をクリックします。

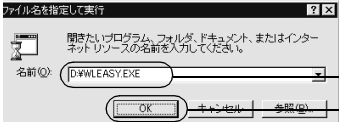
すでに TCP/IP プロトコルで LAN を構築しているときは、ネットワーク管理者に確認して IP アドレスの設定をおこなってください。IP アドレスの設定については、「IP アドレスの割り振りかたがわからない」（P159）を参照してください。

メモ **現在、TCP/IP プロトコルで LAN が構築されているかどうかは、以下の手順で確認できます。**

1 **［スタート］－［ファイル名を指定して実行］を選択します。**
2 **「名前」欄に「WINIPCFG」と入力して、［OK］をクリックします。**
3 **アダプタ名を使用している LAN ボード名に変更します。**
4 **「IP アドレス」欄が次のように表示されているときは、TCP/IP プロトコルで LAN は構築されていません。**
 - **「0.0.0.0」と表示されている。**
 - **「169.254.X.X」と表示されている。（X は 0 ～ 255 までの数字です）**

7 **Windows Me が再起動されます。**

これで、IP アドレス設定は完了です。

Step 3 設定用パソコンにエアステーションマネージャをインストールする

AirStation を管理するためのエアステーションマネージャを《設定用パソコン》にインストールします。

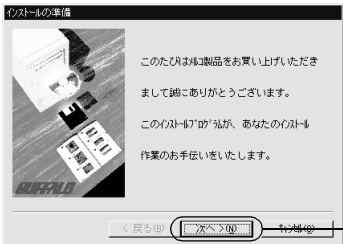
メモ **この手順は、《設定用パソコン》（AirStation を設定するパソコン）にのみおこなってください。全てのパソコンにインストールする必要はありません。**

1 **「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。**

2 **［スタート］－［ファイル名を指定して実行］を選択します。**

3

（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）
「D:¥WLEASY.EXE」と入力します。
［OK］をクリックします。

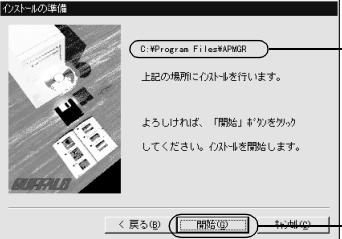
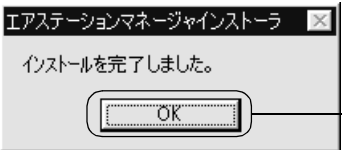
4

「エアステーションマネージャのインストール」を選択します。

［次へ］をクリックします。

5

［次へ］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

6

エアステーションマネージャのインストール先を確認します。

［次へ］をクリックします。

インストール先を変更したいときは、新しいインストール先を入力してから、［次へ］をクリックします。

7

表示されたインストール先を確認します。

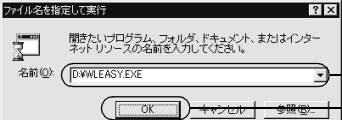
［開始］をクリックします。
ファイルのコピーが始まります。

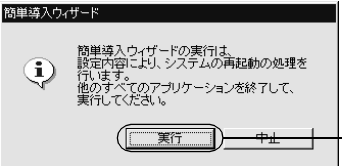
8

［OK］をクリックします。

これで、エアステーションマネージャのインストールは完了です。

メモ **エアステーションマネージャをアンインストールするときは、［スタート］－［プログラム］－［MELCO AirStation］－［エアステーションマネージャアンインストール］を選択します。以降は画面の指示に従ってください。**

3
Windows Me編

Step 4 AirStation の設定をする

AirStation の IP アドレスを設定し、ネットワークに接続するための設定をおこないます。

メモ AirStation **の設定を無線** LAN **パソコンからおこなう場合は必ず弊社製無線** LAN **カードを装着したパソコンから設定をおこなってください。**

1 「AIRCONNECT **シリーズドライバ** CD」**を** CD-ROM **ドライブに挿入します。**

2 **［スタート］－［ファイル名を指定して実行］を選択します。**

3

（CD-ROM **ドライブが** D **ドライブの場合）**
「D:¥WLEASY.EXE**」と入力します。**
［OK**］をクリックします。**

4

「簡単導入ウィザードの実行」を選択します。

［次へ］をクリックします。

5

（他に起動しているアプリケーションがある場合は終了させてから）
［実行］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

6

「次へ」をクリックします。

「WEB ブラウザ」欄が空欄の場合は、WEB ブラウザがインストールされていない可能性があります。WEB ブラウザが正常にインストールされていることを確認してください。WEB ブラウザがインストールされているときは、「WEB ブラウザ」欄に WEB ブラウザのパス名を入力してください。

（手順 **6** の画面は Internet Explorer がインストールされている場合の例です）

7

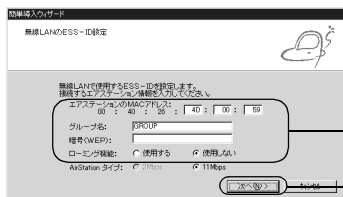
1 選択 **「ネットワークアダプタ」欄で、使用しているLANボード／カード名を選択します。**

2 クリック **［次へ］をクリックします。**

有線 LAN パソコンをお使いの方は、手順 **9** へ進んでください。

エラーメッセージが表示されたときは「第 5 章　困ったときは」(P137) を参照してください。

⇒ **次ページへ続く**

8

1 入力

無線 LAN パソコンをお使いの場合は、以下の設定をおこないます。

エアステーションの MAC アドレス：
AirStation の MAC アドレス下 6 桁の値を入力します。
グループ名：
「GROUP」を入力します（出荷時設定）。
暗号（WEP）：
空欄のままにします（出荷時設定）。
ローミング機能：
「使用しない」を選択します。

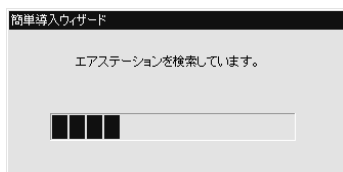
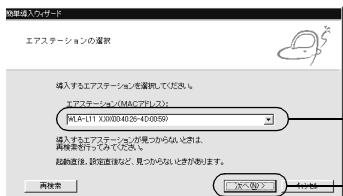
2 クリック

［次へ］をクリックします。

MAC アドレスは AirStation 本体に貼り付けられているシールに記載されている 12 桁の値です。

MAC アドレスの上 6 桁は“ 004026 ”で固定ですので、ここでは下 6 桁の値を入力します。

AirStation の MAC アドレスについては、別紙『ご使用の前に必ずお読みください』の「5　各部の名称とはたらき」を参照してください。

9

AirStation の検索が開始されます。

検索された AirStation を選択します。

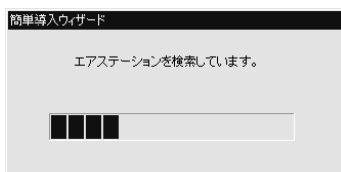
［次へ］をクリックします。

「エアステーションが見つかりません」と表示されたときは、「第 5 章　困ったときは」（P137）を参照してください。

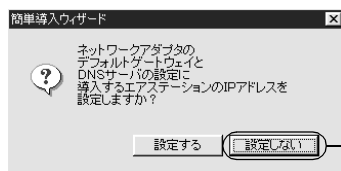
⇒ 次ページへ続く

11

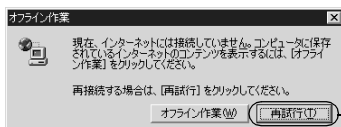
簡単導入ウィザード

エアステーションを検索しています。

AirStation の IP アドレスを設定後、AirStation を検索します。

AirStation の IP アドレスは、《設定用パソコン》と同じネットワークアドレスの IP アドレスに自動的に設定されます。

12

この画面が表示されたら、[設定しない]をクリックします。

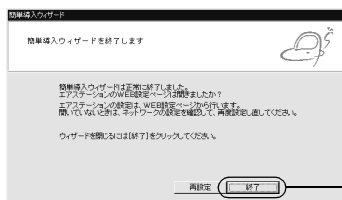
以下のように表示されたときは、［接続］をクリックしてください。

以下のように表示されたときは、［再試行］をクリックしてください。

13

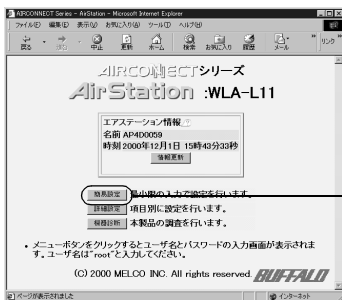
WEB ブラウザが起動して、設定画面が表示されます。

設定画面が表示されないときは、「第 5 章　困ったときは」の「設定画面が表示されない」（P142）を参照して、WEB ブラウザの設定を確認してください。

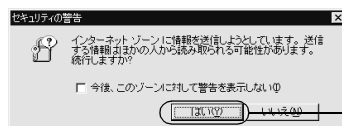
⇒ 次ページへ続く

14

1 クリック

設定画面が表示されたら、「簡単導入ウィザード」画面の［終了］をクリックします。
画面が閉じます。

15

1 クリック

［簡易設定］をクリックします。

16

1 クリック

［はい］をクリックします。

Netscape Navigator をお使いの場合は、「そちらから送信される情報は保護されません。」というメッセージが表示されます。

［OK］をクリックして続行します。

17

1 入力

ネットワークパスワードの入力画面が表示されます。
以下のとおり入力します。
ユーザー名：「root」を入力します。
パスワード：空欄 のままにします。

2 クリック

［OK］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

18

［設定］をクリックします。

19 **「設定を完了しました」と表示されます。**
WEB **ブラウザを閉じます。**

これで、AirStation の設定は完了です。

3

Windows Me編

3.2 無線 LAN を使えるようにします

≪設定用パソコン≫を含めたすべての無線 LAN パソコンに、以下の設定をおこなってください。

なお、AirStation に接続して無線 LAN として使うための設定情報を、≪設定用パソコン≫で作成することができます。この情報を他のパソコンにコピーすると、簡単に無線 LAN パソコンは AirStation と接続できます。この手順については「Step 8　無線 LAN を使うパソコンから AirStation へ接続する」（P82）で説明しています。

Step 5 無線 LAN を使うパソコンに無線 LAN カードのドライバをインストールする

AirStation に添付の「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を使用して、≪設定用パソコン≫以外のパソコンにも無線 LAN カードのドライバをインストールします。

「3.1　AirStation を使えるようにします」の「Step 1　設定用パソコンに LAN ボード／カードのドライバをインストールする」（P57）を参照して、無線 LAN カードをインストールしてください。

すでに無線 LAN カードのドライバがインストール済みの場合は、「Step 6　無線 LAN を使うパソコンにネットワークへ接続するための設定をする（TCP/IP の設定）」（P77）へ進んでください。

メモ　バスアダプタ（WLI-ISA-OP または WLI-PCI-OP）をお使いの方へ

無線 LAN カード（WLI-PCM-L11 等）を取り付ける前に、WLI-ISA-OP または WLI-PCI-OP（以後バスアダプタと表記）の取り付けとバスアダプタのドライバをインストールする必要があります。

インストール手順は、バスアダプタに添付のマニュアルを参照してください。WLI-PCI-OP をお使いの方は、「WLI-PCI Driver Disk#1」が必要です。

Step 6 無線LANを使うパソコンにネットワークへ接続するための設定をする（TCP/IP の設定）

《設定用パソコン》を含めた全てのパソコンに対し、ネットワークに接続するための設定をします。

1 **パソコンを起動します。**

2 **［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。**

3 **［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。**

［ネットワーク］ダイアログボックスの［現在のネットワークコンポーネント］欄に、無線 LAN カードドライバおよび「TCP/IP」が表示されていることを確認します。

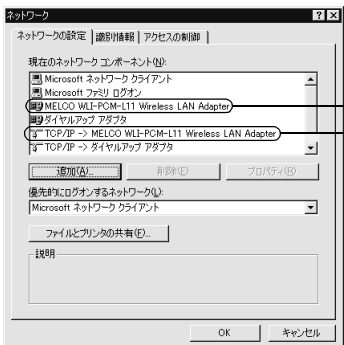
≪1 枚の無線 LAN カードのみインストールされている場合≫

無線LANカードドライバとTCP/IPが表示されていることを確認します。

≪ダイヤルアップアダプタや他の LAN ボードがインストールされている場合≫

無線LANカードドライバとTCP/IPが表示されていることを確認します。

「現在のネットワークコンポーネント」欄には次のように表示されますが、正常です。
「TCP/IP-> “ 無線 LAN カードドライバ名 ”」

3 Windows Me編

⚠注意 **無線 LAN カードのドライバが表示されないときは、「Step 1-3 無線 LAN カードのドライバをインストールする」（P62）を参照して、ドライバをインストールしてください。**
TCP/IP プロトコルが表示されないときは、次の手順をおこなって、TCP/IP プロトコルを追加してください。

1 **1 クリック** **[追加] をクリックします。**

2 **1 選択** **[プロトコル] を選択します。**

2 クリック **[追加] をクリックします。**

3 **1 選択** **[製造元] は「Microsoft」を選択します。**

2 選択 **[ネットワークプロトコル] は「TCP/IP」を選択します。**

3 クリック **[OK] をクリックします。**

4 **1 確認** **TCP/IP プロトコルが追加されていることを確認します。**

⇒ 次ページへ続く

4

「TCP/IP」を選択します。

［プロパティ］をクリックします。

5

「IP アドレス」タブをクリックします。

IP アドレスを入力します。

[OK] をクリックします。

- ネットワーク内に DHCP サーバが存在するときは、「IP アドレスを自動的に取得」を選択します。
- IP アドレスの設定については、「第 5 章　困ったときは」の「IP アドレスの割り振りかたがわからない」（P159）を参照してください。

6

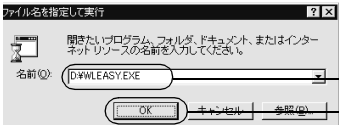
［はい］をクリックします。

7 **Windows Me が再起動されます。**

これで、無線 LAN を使うパソコンの TCP/IP の設定は完了です。

Step 7 無線LANを使うパソコンにクライアントマネージャをインストールする

「クライアントマネージャ」は、無線 LAN パソコンと AirStation を接続するためのツールです。AirStation を使用してネットワークに接続するすべての無線 LAN パソコンに、クライアントマネージャをインストールする必要があります。

以下の手順で、クライアントマネージャをインストールしてください。

⚠注意　すでに「WLI-PCM-L11 Driver Disk」から「クライアントマネージャ」をインストールした方も、以下の手順で再度インストールしてください。

メモ　有線 LAN パソコンにはインストールする必要はありません。

1　**「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。**

2　**［スタート］－［ファイル名を指定して実行］を選択します。**

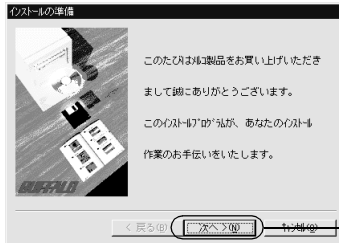
3

（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）
「D:¥WLEASY.EXE」と入力します。
［OK］をクリックします。

4

「クライアントマネージャのインストール」を選択します。

［次へ］をクリックします。

5

（他に起動しているアプリケーションがある場合は終了させてから）
［OK］をクリックします。

6

［次へ］をクリックします。

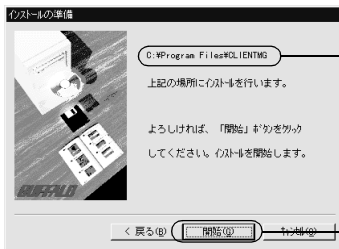
⇒ 次ページへ続く

7

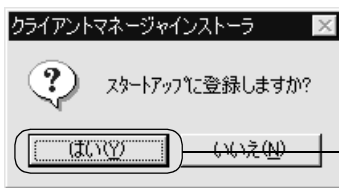
インストール先を確認します。

（変更しない場合は）
［次へ］をクリックします。

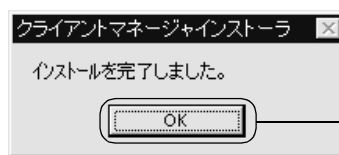
（変更する場合は）
インストール先とそのドライブ名を入力してから、
［次へ］をクリックします。

8

インストール先を再度確認します。

［開始］をクリックします。
インストールに必要なファイルのコピーが始まります。

9

［はい］をクリックします。
クライアントマネージャがスタートアップに登録されます。

スタートアップにクライアントマネージャを登録しない場合は、［いいえ］をクリックしてください。

10

［OK］をクリックします。

これで、クライアントマネージャのインストールは完了です。

メモ **クライアントマネージャをアンインストールするときは、［スタート］－［プログラム］－［MELCO AIRCONNECT］－［クライアントマネージャアンインストール］を選択します。以降は画面の指示に従ってください。**

3
Windows Me編

Step 8 無線 LAN を使うパソコンから AirStation へ接続する

《設定用パソコン》は、すでに AirStation への接続ができるようになっています。

《設定用パソコン》の設定情報（AirStation 情報ファイル）を他の無線 LAN パソコンへコピーして、他の無線 LAN パソコンも AirStation へ接続できるようにします。

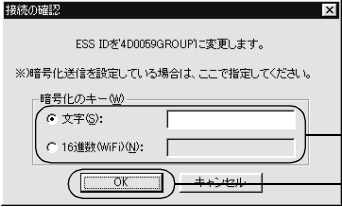
Step 8-1 AirStation 情報ファイルの作成

《設定用パソコン》から AirStation 情報ファイルを作成します。

フォーマット済みのフロッピーディスクを用意してください。

1 **フロッピーディスクに「AirStation 情報ファイルディスク」と書いたラベルを貼ってください。**

2 **≪設定用パソコン≫で、［スタート］－［プログラム］－［MELCO AirStation］－［エアステーションマネージャ］を選択します。**

3 **［ファイル］－［接続］を選択します。**

有線 LAN 上のパソコンをお使いのときは、［編集］－［エアステーション検索］をおこなった後、手順 **6** へ進みます。

4

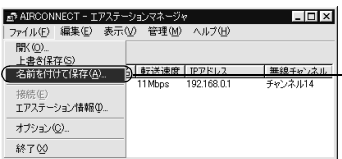
以下の値を入力します。
MAC アドレス：
　AirStation の MAC アドレス下 6 桁の値を入力します。
グループ名：
　「GROUP」を入力します。
　（出荷時設定）

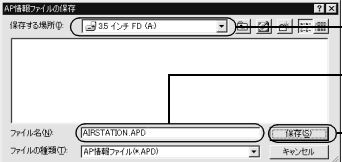
［OK］をクリックします。

MAC アドレスは AirStation 本体に貼り付けられているシールに記載されている 12 桁の値です。

AirStation の MAC アドレスについては、別紙『ご使用の前に必ずお読みください』の「5　各部の名称とはたらき」を参照してください。

⇒ 次ページへ続く

5

「暗号化のキー」が空欄になっていること（出荷時設定）を確認します。

[OK］をクリックします。

暗号化（WEP）による暗号化の設定をおこなっているときは、「暗号化のキー」に暗号化キーを入力してください。

6

AirStation の検索が開始されます。

7

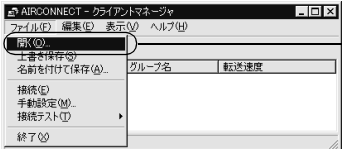
検索された AirStation は、黒色で表示されます。
無線 LAN で実際に接続している AirStation の前にはアンテナマーク（Ｙ）が表示されます。

8

「ファイル」－「名前を付けて保存」を選択します。

9 **手順 1 で作成した「AirStation 情報ファイルディスク」をフロッピーディスクドライブへ挿入します。**

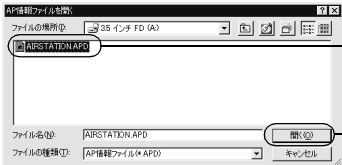
10

「保存する場所」欄に「3.5 インチ FD (A:)」を選択します。
「ファイル名」に「AIRSTATION.APD」などの適当な名前を入力します。
[保存］をクリックします。

これで、AirStation 情報ファイルの作成は完了です。

Step 8 -2 AirStation 接続設定

《設定用パソコン》以外の無線 LAN パソコンに対して、以下の手順で AirStation 情報ファイルをコピーし、AirStation 接続のための設定をします。

1 **《設定用パソコン》以外の無線 LAN パソコンで、［スタート］－［プログラム］－［MELCO AIRCONNECT］－［クライアントマネージャ］を選択します。**

2

［ファイル］－［開く］を選択します。

3 **Step 8 -1 で作成した「AirStation 情報ファイルディスク」をフロッピーディスクドライブに挿入します。**

4

「ファイルの場所」欄を「3.5 インチ FD (A:)」に変更した後、情報ファイル（例：AIRSTATION.APD）を選択します。

［開く］をクリックします。

5

AirStation の一覧がグレー表示されます。

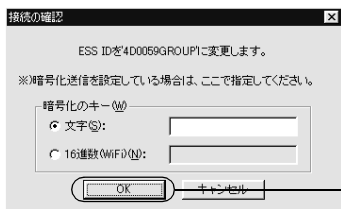
6

（AirStation の一覧がグレー表示されている状態で）
AirStation を選択します。

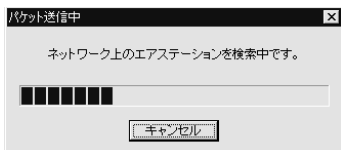
［ファイル］－［接続］を選択します。

⇒ 次ページへ続く

7

[OK] をクリックします。

WEP による暗号化の設定を行っているときは、「暗号化キー」にパスワードを入力してください。出荷時設定のままお使いの場合、暗号化の設定はおこなっていませんので、空欄のままにしてください。

8

AirStation の検索が始まります。

9

このように表示されたら、AirStation への接続は完了です。

メモ

AirStation への接続が完了すると、AirStation の表示がグレーから黒に変わり、アンテナマーク（Y）が表示されます。AirStation が黒で表示されないときは、「第 5 章　困ったときは」の「クライントマネージャで AirStation との接続ができない（検索してもグレー表示される）」（P157）を参照してください。

メモ

AirStation への接続後、「転送速度」欄に「2Mbps」など遅い通信速度が表示されることがあります。この場合は、実際に通信をおこなうと正常な通信速度が表示されます。

3.3 ネットワークを使えるようにします

Step 9 ネットワーク通信をします

ここでは、「インターネットへ接続する場合」、「パソコン同士で通信する場合」の 2 つの場合を説明しています。

Step 9-1 インターネットへ接続する

ネットワーク内のダイヤルアップルータ等でインターネットへ接続するときは、TCP/IP 等の設定が必要です。

お使いのルータやプロバイダの指示に従って設定をしてください。

Step 9-2 パソコン同士で通信をする

AirStation に接続した無線 LAN/ 有線 LAN パソコン同士で通信をすることができます。

パソコン間通信をするときは、TCP/IP プロトコルまたは NetBEUI プロトコルを使用するのが一般的です。ここでは、TCP/IP プロトコルで通信するときの設定手順を説明します。（有線 LAN 上のパソコンにも同様の設定が必要です。）

「Step 6 無線 LAN を使うパソコンにネットワークへ接続するための設定をする（TCP/IP の設定）」（P77）で TCP/IP の設定が完了しているため、あとは以下の手順で他のパソコンとのネットワーク環境を構築することができます。詳細は、WindowsMe のヘルプを参照してください。

ネットワークの設定

1 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

2 ［コントロールパネル］内の［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。

⇒ 次ページへ続く

3

「優先的にログオンするネットワーク」が「Microsoft ネットワーククライアント」になっていることを確認します。

［ファイルとプリンタの共有］をクリックします。

4

［ファイルを共有できるようにする］および［プリンタを共有できるようにする］のチェックボックスをクリックして ON にします。

［OK］をクリックします。

5

［Microsoft ネットワーク共有サービス］が追加されます。

6

［識別情報］タブをクリックします。

［コンピュータ名］－［ワークグループ］、および［コンピュータの説明］を確認します。

［OK］をクリックします。

［コンピュータ名］/［ワークグループ］には、半角英数字を入力することを推奨します。

⚠注意 一部の漢字やピリオド（.）などの特殊文字が含まれていると、ネットワークに接続できない場合があります。

⚠注意 ワークグループ名は、ネットワークで接続するすべてのパソコンに、同じ名前を設定してください。

▶参照 ［コンピュータ名］/［ワークグループ］/［コンピュータの説明］の詳細説明については、別冊「ネットワーク活用ガイド」「第 3 章　ネットワーク用語解説」の「Windows Me/98/95 の画面」を参照してください。

7 「今すぐ再起動しますか？」と表示されます。
［はい］をクリックします。

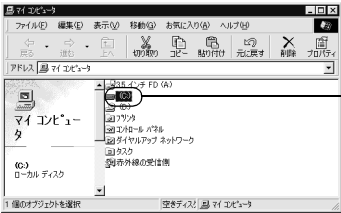
パソコンの共有設定

ドライブやフォルダの共有を設定します。

ここでは、［マイコンピュータ］の中の C ドライブを共有するときの手順を例に説明します。

1 **デスクトップ上の［マイ コンピュータ］アイコンをダブルクリックします。**

2

C ドライブのアイコンを、マウスの右ボタンでクリックします。
メニューから［共有］を選択します。

3

［共有する］のオプションボタンをクリックします。

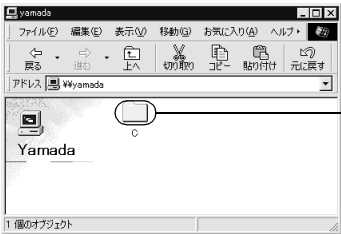
「共有名」「コメント」「アクセス権の種類」「パスワード」を確認または変更します。

［OK］をクリックします。

▶参照 **「共有名」、「コメント」、「アクセス権の種類」、「パスワード」の詳細説明については、別冊「ネットワーク活用ガイド」「第 3 章　ネットワーク用語解説」の「Windows Me/98 画面」を参照してください。**

4 **C ドライブのアイコンが、以下のように変わります。**

3

Windows Me編

他のパソコンとの通信

他のパソコンとの通信ネットワークへの接続確認が完了したら、他のパソコン（無線LANパソコン、または有線LAN上のネットワークのパソコン）と実際に通信してみましょう。

1 **デスクトップ上の［ネットワーク コンピュータ］アイコンをダブルクリックします。**
接続されているパソコンが表示されます。

2

通信したいパソコンをダブルクリックします。
通信したいパソコンが表示されないときは、「第5章　困ったときは」の有線LAN上のパソコンと接続できない」（P151）を参照してください。

3

「パソコンの共有設定」（P89）で設定されたドライブが表示されます。
通信したいドライブをダブルクリックします。

4

ドライブの中身が表示され、アクセスが可能になります。

以上で、本製品を装着したパソコンから、無線LANまたは有線LAN上のパソコンへの接続が完了しました。無線LANと有線LANを使用した、快適な環境でパソコンをお使いいただけます。